

ARDECO NEWS

12号

特集 陰影が作り出す優美な波

ルーバーが織り成す新たな可能性

アルデコ再発見！

▲蒲郡信用金庫 豊川支店

日本全国、津々浦々にアルデコあり！ 数字で見るアルデコ episode2

pickup



EPS建建材への塗装

EPS製建築装飾材の塗装についてCheck!

2019年3月25日発行

装飾建材 アルデコ

特集

ルーバーが織り成す新たな可能性

陰影が作り出す優美な波 蒲郡信用金庫 豊川支店

蒲郡信用金庫 豊川支店の新築リニューアルで、建物のデザイン・設計を任された
株式会社青島設計 第四設計室 室長 宮川 次郎様にお話を伺いました。



▲蒲郡信用金庫 豊川支店

紹介から始まったデザイン設計 全て任されて…

今回、初めて蒲郡信用金庫様の店舗設計をさせていただきました。任されるきっかけはゼネコンからの紹介です。オーナー様が設計会社を探して中で、弊社に他の銀行の設計実績がありましたので、紹介していただきました。

初めにデザインスケッチを描き、プレゼンテーションを行いましたが、それが採用され、ほぼそのままのデザインで建物は完成しました。

デザインコンセプトは、豊川と言えば豊川稲荷。これは絶対外せないと思い、豊川稲荷、そこから和風、格子と

イメージし、和風モダンをコンセプトにしました。格子をまっすぐにしなかったのは、信用金庫に人が集う賑わいを表したかったからです。設計上考慮したこととは、建物を目立たせることは当然として、敷地の裏に既存店舗が営業しながら施工するという条件を満たすことです。オーナー様からは、基本的に設計デザインは一任され、機能的要件のみ要望が出されました。

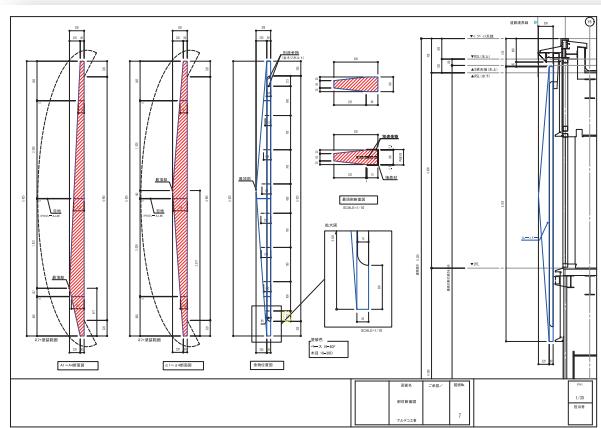
40~50年持つデザインに お客様が思い入れのある店舗

豊川支店は、蒲郡信用金庫の豊川の旗艦店であり、オーナー様の思い入れも強く、40~50年先まで持つデザインにしたいと思いました。さらに、紹介していただいた1回目の設計であり、気合も入りました。

信用金庫は、地域に根差すものとして目立たせる必要があります。例えば、壁面をガラスにしてLEDライトを仕込むと言うプランもあると思いますが、ファッショナブルのような感じになりかねないです。

信用金庫には、格式が必要です。品よく目立たせる、バランスが大事です。

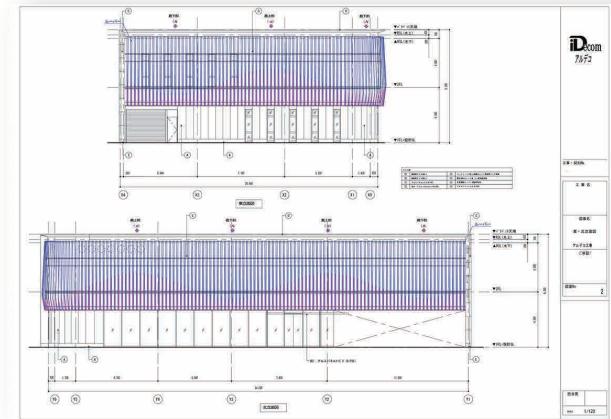
今回のルーバーを使ったデザインは、オーナー様にとても気に入っていました。コスト見直しの際にも、ルーバーの量を減らすという選択肢はありませんでした。実際に出来上がった建物の評判は大変良く、「高級感がある」等のお褒めのお言葉をいただいている。



▲アルデコ部材断面図。帆の様な形のルーバー（頂点があり、上下が低くなっている）。



▲個々の形状の頂点(最も奥行きが深い場所)の位置を変えることにより波模様が現れる。※白線が頂点の位置



▲アルデコ装飾立面図

温めていた、ルーバーデザイン 色決めに一番悩んだ

ルーバーの色については、かなり悩みました。全てのスタッフで、カラーチャートを前に検討しました。

モックアップで数色作り、オーナー様に確認していただきましたが、テカリや色が気になり、木目柄はやめようかとも考えました。しかし、素材感や質感を出すことにこだわり、木目柄を採用しました。

色は5メートル離れると違って見えます。今回のルーバーは直線では無く、形状がヨットの帆のような形で、頂点を起点に内側に入った部分に影ができる仕掛けです。色を検討する時は、明るい色の方が影ができ易いと思っていましたが、実際は濃い色の方が影がハッキリ出了ました。これは発見でした。また、一色だけでなく、差し色を入れてもいいかなと思っていたが、代わりに凹凸がある形状が功を奏しています。もともと、今回のルーバーデザインは、内装のインテリアで使いたいと考えていました。他行の店舗で提案したのですが、その時は採用されず、いつか使いたいと温めていました。

外装でのルーバー素材は、アルミや木材があります。しかし、アルミは高額費用となり、木材はメンテナンスがかかります。その為、初めからアルデコで考えていました。単純な形状ならアルミにしたかもしれません、1点1点形状が違いさらに3次元加工も必要でした。1,2点の違う形状は出来ても1物件で100点違う形状を揃えて使うのは無理でしょう。アルデコはそれができました。これほど加工の自由度がある建材は、他に無いと思います。

■蒲郡信用金庫■

本店営業部 〒443-0056 愛知県蒲郡市神明町4-25
TEL: 0533-68-2121
支店等 蒲郡市: 8店舗・出張所1店舗, 豊橋市: 16店舗, 豊川市: 6店舗, 新城市: 1店舗, 岡崎市: 4店舗, 西尾市: 2店舗, 幸田町: 1店舗, 田原市: 3店舗, 名古屋市: 3店舗, 静岡県湖西市: 1店舗
URL <http://www.gamashin.co.jp/>

■株式会社波多野組■(施工)

本 社 〒442-0055 愛知県豊川市金屋橋町36
TEL: 0533-84-6386 FAX: 0533-84-5545
営 業 所 御津本店、新城営業所、豊橋営業所、機材センター(豊川市)
URL <http://www.hadanogumi.com/>
主たる業務 総合建設業

見たことがない、誰もやっていない デザインを創りたい!!

EPS(発泡ポリスチレン)製の装飾材を初めて知ったのは、以前に結婚式場の設計をした際、ゼネコンからVE提案をされた時でした。初めはどうかと思いましたが、窓に取り付ける疑似鎧戸に使っているのを見て、偽物が醸し出す"本物感"とでも言うのでしょうか、実際に手に取ってみたら、思っていた以上に使えると思いました。

この経験から、いつかどこかで使いたいと思っていました。もし、この時のことが無かったら、今回採用しようとは思わなかったかもしれません。社内で回ってくる製品情報だけでは、思い浮かばなかつたでしょう。オーナー様からもどんな素材なのか聞かれましたが、実際に現場で見てもらい、説明し、納得していただきました。

建物に使える装飾材料は限られています。アルミは高くつくし、飽きもあります。そこでアルデコを採用しましたが、本当に良かったです。今回のデザインはこちらのやりたいことと、お客様の欲しいものが一致した結果、想い通りの建物ができたと思います。

SNSが一般化した現代では、名前だけで設計依頼が来る時代ではありません。今後は、こうした建材をうまく活用して自由度のある造形で見たことない、誰もやったことのない設計デザインを創りたいと、静かにチャンスを狙っています。

■株式会社青島設計■(設計・監理)

本 社 〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須4-14-51
TEL: 052-262-2341 FAX: 052-264-9392
事 業 所 東京事務所
株式会社青島住環境設計
株式会社青島設備設計
U R L <http://www.aoshimas.co.jp/>
業 務 内 容 建築設計・監理業務
企画開発業務
耐震・リニューアル業務等

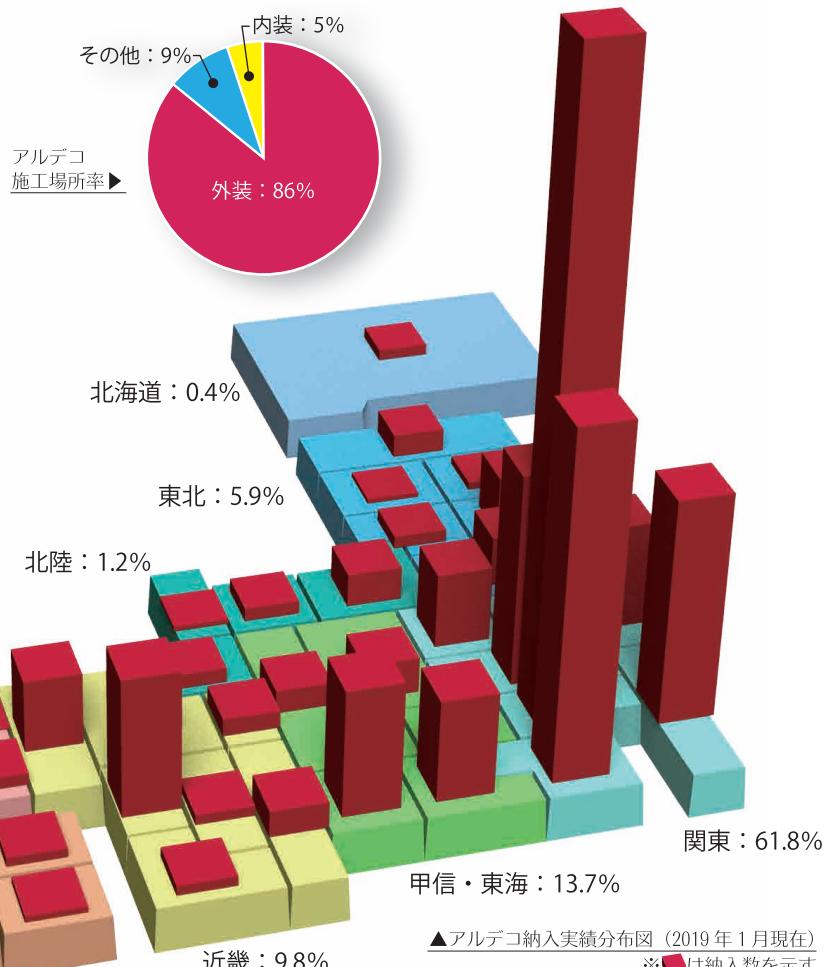


株式会社青島設計 第四設計室
室長 宮川 次郎 氏

日本全国、津々浦々にアルデコあり！

アルデコは、北は北海道、南は沖縄まで日本全国に納入実績があります。
雨風、積雪に耐える製品性能で、皆様のお近くに「アルデコ」はあります。

日本各地の気候	
■北海道の気候	一部地域を除き、ほぼ全域が亜寒帯湿潤気候。夏と冬の温度差が大きく、夏は平均気温が10度を超すが、冬は-3°Cを下回り、豪雪地帯。
■日本海側の気候	冬は北西からの季節風の影響を受けて雪が多く、山沿いの地域では、豪雪地帯・特別豪雪地帯がある。
■太平洋側の気候	南東の季節風により、夏には雨が多く、冬には雨が少ない。
■中央高地の気候	1年を通じて降水量が少ない。夏と冬、昼と夜の気温の差が大きい。
■瀬戸内の気候	1年を通じて晴れの天気が多く、雨が少ない。
■南西諸島の気候	高温・多湿の亜熱帯気候。沖縄は、年平均7~8回台風が近づく。



その他：1.1%

首都圏を中心に 全国に約3,000件の実績

アルデコの納入先は、首都圏を中心にしてすべての都道府県にあります。実績数は約3,000件。関東地方で全体の60%を占めます。これは、アルデコ（インターデコム）の本拠地が東京都であり営業活動の中心地であるからと考えます。それ以外では、東海、近畿、東北地方の順で多いです。

都道府県別に見ると、東京都がトップです。次が神奈川県、千葉・埼玉県が続き、大阪・愛知・茨城の3県。そして、静岡・群馬・兵庫県までがトップ10です。

その他福岡や福島、宮城なども多いですが、全体的に見て、東日本側に実績が集まっています。また、地方は建物の数が多い中心都市に実績が集中しています。

約86%が外装使用
積雪や暑さに耐える性能!!

全国各地に実績があるアルデコですが、日本列島は南北に長く、日本の気候は地域によって全く違います。しかし、アルデコは地域の気候の違いをものともしない、屋外使用に耐えうる性能があります。外装使用率は約86%です。

例えば、実績地域の約7.5%を占めるのは、北海道、東北と北陸です。太平洋側の一部の東北の県を除いて、雪が多く豪雪地帯です。これらのほとんどが外装での使用です。

基材のEPS(発泡ポリスチレン)は水に強い為、雪が積もる環境下での使用も問題ありません。また、アルデコ独自の取付工法が積雪に耐える力を持っています。

アルデコには寒冷地仕様などありません。通常仕様が酷寒に耐えることができる仕様です。

さらに、一年の中で気温差が大きな地域や沖縄など、夏に高温になる地域でもアルデコは納入実績があります。これも、基材のEPSが熱を伝えにくい断熱性能があり、温度

変化に適応できる為です。

仕上用下地塗材の「ネフ」には粘性があり、EPSとの接着も良く、温度変化時の収縮でもEPSに追従してくれる為、ひび割れ等も起こりにくいです。

容易に修復補修が可能 台風の多数通過地域にも実績

沖縄は、年平均7-8回台風が通過する地域です。アルデコの納品先は、九州・沖縄など台風が多く通過する地域にもあります。台風等の強風により、物が当たりアルデコに凹みや破損が生じることがあります。しかしアルデコは、部分補修に対応できます。必要最小範囲内の修理補修ができるので、修復したい箇所のみを修復することで、最少コストでスピーディに対応できます。

例えば、2018年は、全国的に大型の台風の通過により各地に甚大な被害を及ぼしました。その際、一部のアルデコも被害を受けました。しかし、被害にあった全てのアルデコ製品は、破損した部分のみを取り換えることで修復が済みました。補修部分だけを取り外し、無傷な箇所はそのまま活用することができ、軽微な凹みなら、取り換えることなく補修ができるのがアルデコの利点です。

昨今は大型の台風が多く、被害も甚大です。その中で、被害にあった建物の修復費用は決して安くないと思います。少しでもアルデコにかかるコストを軽減できるように、インターデコムは製品データを保管し、サポートを迅速に行える体制を整えています。

また、アルデコ製品以外もアルデコで代替え品を作ることが可能です。お困りの際はご相談ください。

対応力で信頼され
ますます広がるアルデコの世界

アルデコは、フルオーダーメイド製品です。その為、小口ット対応もできます。アルデコ製品は、依頼建物毎に製品図面を作成します。社内に設計部門を有している為、柔軟に対応ができ、新たな形状も作ることができます。装飾材でお悩みの時は、まずはご相談ください。

アルデコの製品自体が持つ安全性、外装使用できる高い耐久性や耐候性などの特性。そして、インターデコムが有する、デザインから設計・施工までの一貫体制やサポート力。それらが、お客様に信頼され、選ばれ、“日本全国津々浦々にアルデコあり！”となりました。

これからも皆様のご期待に応えられるように、アルデコは、邁進していきます。

アルデコ最新事例

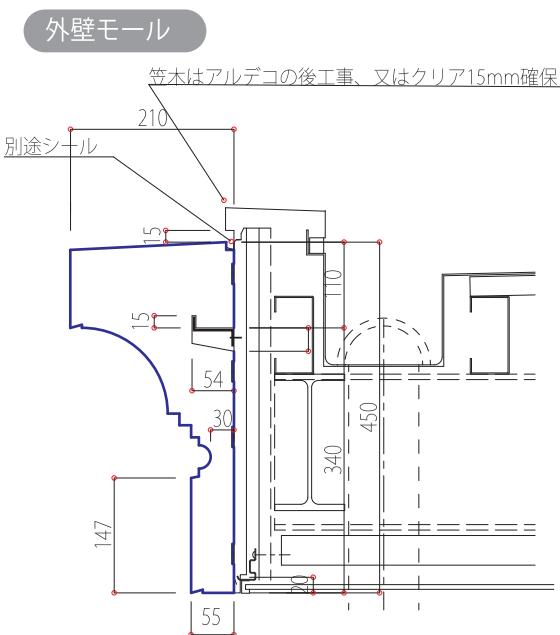
特殊工事：結婚式場の柱頭

直径2,230mmの大型製品

▼施工中

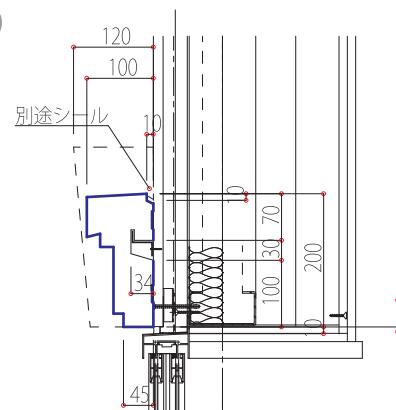


Check 取付施工参考図：サイディングの場合

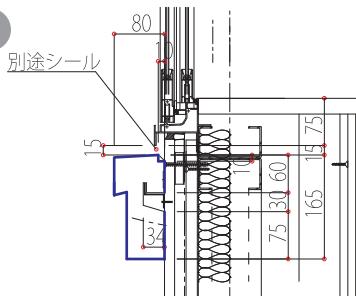


※“ALC”はARDECO NEWSの7号、“RC”は9号に
取付施工参考図を掲載しています。

窓 上枠



窓 下枠





EPS(発泡ポリスチレン)製 建築装飾材の塗装について Check!



基材に EPS を使用した建築用装飾建材の塗装には注意が必要です。ここでは EPS 建材の概要とお薦めの塗料をご紹介します。

※EPS : Expanded Polystyrene の略

◀天然石調の塗装仕上例
EPS 装飾建材／モールディング、窓額縁

軽量が魅力の装飾建材 EPS+仕上げ塗材で外装用へ

EPS 製の建築装飾材は、基材に EPS (発泡ポリスチレン) を使用し、その上に仕上げ用下地塗材を施したもので、ただし、基材として使用される EPS の硬度 (発泡倍率) や下地塗材は、各メーカーによって異なります。装飾材としての性質や機能は同じではありません。



また、EPS 製建築装飾材の最大の魅力は軽さですが、EPS は、体積の 90%以上が空気であり、軽さについては、これに依るところが大きいです。

しかし、EPS 単体では紫外線にあまり強くなく、長期間の屋外使用は表面が劣化します。その為 EPS を覆い、紫外線から守る下地塗材が必要になります。下地塗材は、樹脂モルタル系、ポリウレタン系、アクリル系等各社様々です。例えばアルデコは、アクリルポリマーにセメントと珪砂を

混合したものを採用しています。特徴としては、粘り気があり、ひび割れが起こりにくく、時間が経過すると共に硬くなる性質があります。長期間の屋外使用に適した耐久性と耐候性を有しています。

EPS 製建築装飾材を採用の際は、各社製品の特徴を理解して選択して下さい。

推奨される塗料は水性系塗料 必ず試し塗りを！

基材の EPS は有機溶剤や石油類には弱いです。これらを EPS 建材の近くで使用する際は、注意が必要です。製品に油性塗料及び溶剤系の塗料を使用すると、製品が侵食されます。インターDECOMでは EPS 建材に塗装する際は、水性系の塗料を使用することを推奨しています。

以下、アルデコを例に、水性塗料の一般的な塗装手順や注意点を紹介します。

① 塗料メーカーの施工方法に従う

仕上げ塗装をする際は、必ず各塗料メーカーの施工方法に従って塗装を行う。(各工程の塗装間隔や塗布量、希釈量を守らなかった場合は、塗膜不良となることがある)

② フィラーで下地処理

仕上げ塗装をする前に、水性の微弾性フィラー（薄めずに使用）でムラなく下地処理を行う。フィラーには、下地塗材と仕上塗料の絡みを良くする働きや水の浸食を妨げる効果、表面の微細な凹凸やクラックを埋める目的等がある。(フィラー処理を怠ると、色むらや下地面の膨れ等が生じる

場合がある)

③ 調色、色合わせは乾燥した上で

調色時の濡れ色と乾き色では、変化するため、色合わせは必ずよく乾燥させた上で比べる。

④ 事前に試し塗りを行う

水性系の塗料は色むらが生じやすいため、必ず試し塗りを行い、仕上げ色を確認する。塗料はできるだけ希釈せずに塗装する。

⑤ 下地の乾燥後に水性系の塗料で塗装を行う

下地の乾燥度合いを確認し、水性系の塗料で塗装する。(フィラーが未乾燥の場合は、塗装を避ける)

⑥ トップコート処理

仕上げ塗装の終わった製品には、耐久性や汚れ防止を図るために、トップコート処理を行う場合もある。

※製品への塗装は、必ず各メーカーの指示に従ってください。特に有機溶剤系の塗料は注意が必要です。

石目調や木目調で バリエーションの幅が広がる

建築装飾材の色のイメージは白色や木調色が多く見られます。EPS 製の建築装飾材は、下地塗材の上に塗装を行い仕上げる為、塗料で自由に色を設定することができます。その結果、建物のデザインに合った仕上げができます。さらに、自然素材の表情を希望する場合は、セラミックスや粉碎石等の骨材を含んだ塗料を使用します。骨材を含む塗料で塗装された製品は、基材がEPSとは思えない立体感と重量感が増します。より自然の石のような風合いになります。

また、木目柄の塗装を施すことで、木材の雰囲気を出すこともできます。木材のマイナス面である反りや腐食が無く、RC 造等の建物にモール装飾等を施すことで、コストを抑えながら災害に強い木造和風のデザインの建物にすることが可能となります。

なお、アルデコへの木目柄塗装は、弊社工場での塗装（出荷前）になります。色や柄については、お客様と相談しながら、塗装サンプルにてご確認していただいた上で決定します。

アルデコへの塗装は 施工要領書でご確認ください

アルデコへの塗装は、お客様の工事会社に行っていただく「現場塗装」と、出荷前にインターデコムの工場で行い、塗装済製品で納入する「工場塗装」があります。「現場塗装」か「工場塗装」のどちらにするかは、建物の仕様等を考慮の上、お客様が選択して下さい。外壁が“タイル張り”等で塗装工事が少ない場合などは、「工場塗装」のことが多いようです。

「現場塗装」の場合は、「アルデコへの塗装に関する注意事項」等、アルデコの施工要領書がありますので、要領書の内容をご確認いただき、要領書に従って塗装を行ってください。



▲石目調塗装サンプル



▲木目柄塗装サンプル



▲細骨材を含んだ塗料で塗装されたモール



▲格子部分が木目塗装を施され、ALC 造の建物に使用された EPS 建材

インターイデコムでは、
建物の装飾についてのご相談を承ります。

①0120-978-413

インターイデコムはメーカーですが、製品を提供するだけではありません。
約3,000件の採用実績があり、建物装飾のプロとしてあなたの疑問にお応えいたします。
お気軽にご相談ください。



インターイデコムのService

■有償／デザイン提案、3DCGパースの作成 アルデコの取付施工 他

- 建物にあわせて、装飾部分のデザイン設計の提案や3DCGパースを制作いたします。
- アルデコの取付施工を請け負います。

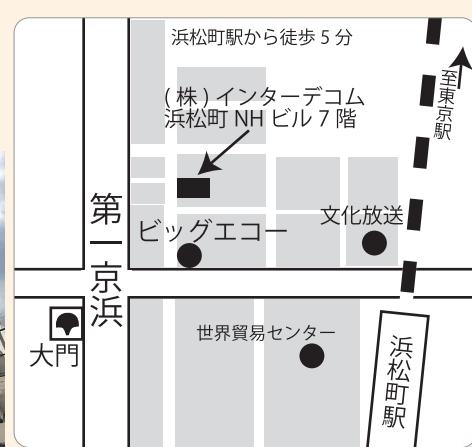


■無償／アルデコプレゼンルームの提供

- 3Dの画面を見ながら色や装飾材の検討ができます。



▲アルデコプレゼンルーム



近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

■お問合せ先 編集・発行
株式会社 インターイデコム

〒105-0013 東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル7F TEL 03-6452-8901/FAX 03-6452-8904
<http://www.interdecom-co.com> / E-mail ardeco-1@interdecom-co.com

iDecom®

「ARDECO NEWS 12号」2019年3月25日発行

※ 許可なく本誌の全部もしくは一部を引用または、複製、転写などにより使用することを禁じます。

©株式会社 インターイデコム